

## CMMI®v1.3 解説コース

能力成熟度モデル統合CMMI®とは何か？ビジネスに効果的に適用するにはどうしたらよいか？

このコースを受講すると、下記の能力を身につけることが出来ます。

- CMMI®の段階表現、連続表現の構造と内容を理解する
- CMMI®をプロジェクトや組織のソフトウェアプロセスにあてはめて解釈する
- CMMI®を使用してプロジェクトや組織のプロセスを改善する

### コースの目的

このコースでは、次のことを学びます：

- プロセスマネジメントの基本
- プロセス、能力、成熟度などの用語
- CMMI®のプロセス領域と能力の構成
- 段階表現と連続表現の理解
- CMMI®を活用したプロセス改善活動
- CMMI®主要プロセス領域の固有プラクティスと共通プラクティスの理解

### コースの成果

コースに参加すると下記の事ができるようになります：

- CMMI®を使用してプロセスを改善する便益が理解できる
- プロジェクトや組織のプロセスの改善に、CMMI®を使用する方法が理解できる
- CMMI®の主要なプロセス領域の内容が理解できる

### コースの形式

十分に理解していただくために、プレゼンテーションと演習を交互にはさみながら行います。コース教材として、日本語コースノート、CMMI-DEVモデルテクニカルレポート、演習教材、その他追加資料を使用します。

### 対象者

- CMMI®の組織的な利益を理解することが必要なマネージャの方
- 所属する組織でCMMIを適用するために、CMMI®を理解する必要がある担当者
- CMMI®を適用してプロジェクトを改善したい担当者

### コースの内容

#### 背景

- CMM®とCMMI®の歴史
- 基本的な用語の説明
- 未熟な組織と成熟した組織
- プロセス改善のサイクル
- プロセス改善の効果

#### 連続表現

- 能力レベル 0～3
- プロセス領域とカテゴリ
- 共通ゴールと共通プラクティス
- 留意点

#### 段階表現

- 成熟度レベル
- 各成熟度レベル対プロセス領域
- プロセス領域の構造
- レベルの向上
- 成熟度レベル2、及びレベル3の主としてプロセス管理のプロセス領域の内容と解釈、プロセス領域の関係
- レベル3のその他プロセス領域、4、5のプロセス領域の概観
- プロセス領域の組織成熟度への寄与

#### まとめ

- 成熟度でプロセスはどのように変わるか。
- 異なる成熟度レベルにおいて組織要員の行動はどうか。
- 組織の成熟度において新しい技術がどのように展開されるか。
- 各成熟度レベルを通じた測定の必要性について

#### CMMI®の適用

- 改善のためにCMMI®を利用
- 段階表現対連続表現
- CMMI®をどのように適用するか
- CMMI®の強みと弱み

本コースを修了することにより、PMP認定者は14PDUを申請することが可能です。

®能力成熟度モデルCMM、CMMIは、カーネギーメロン大学によって、米国特許商標庁登録されています

